

①アルミホイル（25cmサイズ）を  
16～18cmのところで切る



②25cmの真ん中で折り目を  
付けて半分に谷折りする



③もう一回半分に谷折りする



④もう一回半分に谷折りして  
折り目を付ける



⑤開いて真ん中に向かって谷折りする



⑥もう片方も真ん中に向かって  
谷折りする



⑦三角に折り曲げる



⑧真ん中に谷折りした部分に、  
1辺2個、計6個の穴をあける



4

油入れの中に入れる芯立てを作る

⑨ 2枚重ねになっているティシュペーパーを1枚にはがす



⑩折れている線に沿って2回折りたたむ



⑪半分に折り曲げる



⑫六つ折りにする



⑬折り目に沿って切る



⑭こんな感じ



★6等分した長さで巻く (斜めに巻かない)。

⑮開いて、火芯 (こより) を作る



⑯こんな感じ 巻く向きを間違えないで!



⑰穴を空けたホイルに火芯（こより）を通す



⑱こんな感じ



⑲火芯立て完成！

★火芯の長さに注意！ホイルから出す部分は3mmとし、斜めに切りそろえる。※長いとススが出るので注意！



★火芯の長さに注意！火芯（こより）はホイルの底面に合わせないと油を吸い上げない。

⑳油入れ完成！

芯立てを3cmに切ったアルミ缶（油入れ）に入れる



★向きを間違えないこと！

芯が見えている方を外側にして底の溝に沿って立てる。

※内側にすると火が1つになって大きな火になる。